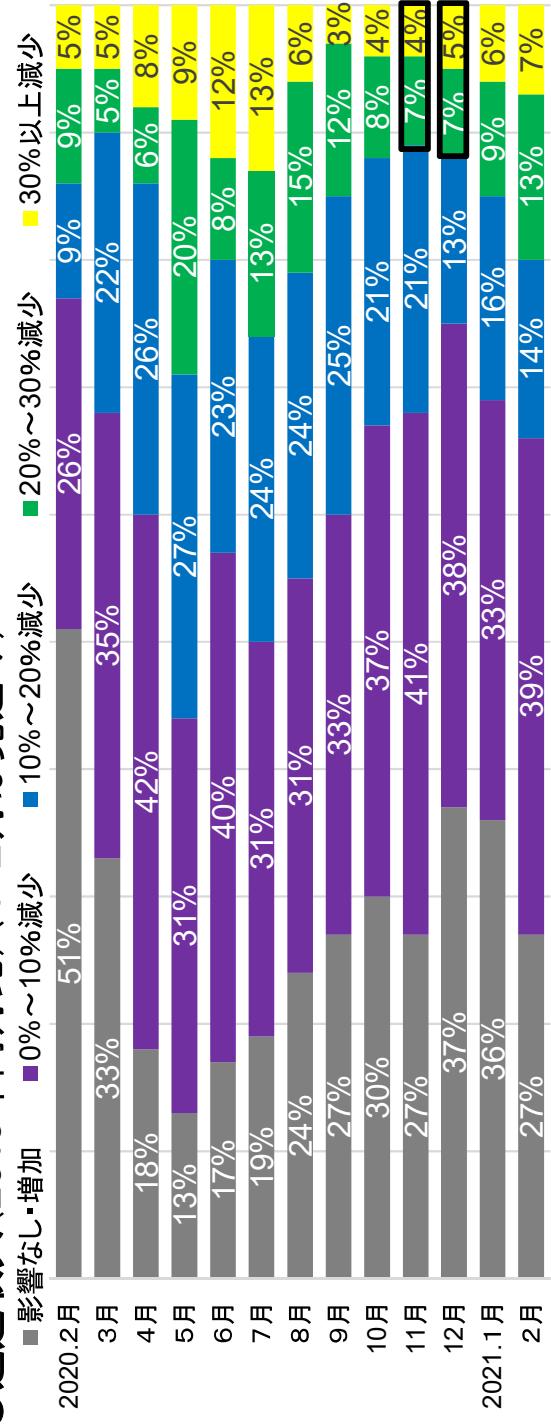


新型コロナウィルス感染症による関係業界への影響調査（貨物自動車運送業）

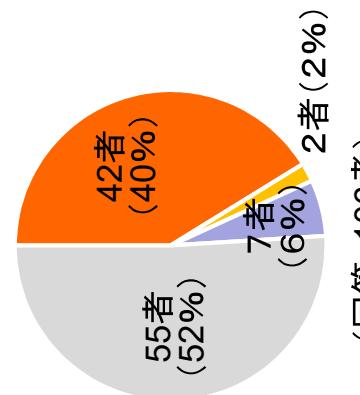
- 運送収入については、20%以上減少した事業者が、11月は全体の11%であったが、12月は12%となつた。
- 品目別の運送収入については製造業の生産活動の停滞等の影響で、鉄鋼厚板その他金属素材、完成自動車等の荷動きが引き続き低調傾向であり、12月は鉄鋼厚板等については12%、完成自動車等については9%減少。
- 支援制度については、資金繰り支援を42%の事業者が活用しており、40%の事業者が給付済み。雇用調整助成金を41%の事業者が活用し、39%の事業者が給付済み。

○運送収入(2019年同月比)(1・2月は見込み)

品目別の運送収入で
顕著な影響がみられるもの
(2019年同月比)(1・2月は見込み)

3月	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 : ▲19%
4月	鉄鋼厚板・建材などの建築・建設用金属製品 : ▲20%
5月	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 : ▲27%
6月	完成自動車・オートバイ・自動車部品など : ▲19%
7月	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 : ▲28%
8月	完成自動車・オートバイ・自動車部品など : ▲45%
9月	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 : ▲30%
10月	完成自動車・オートバイ・自動車部品など : ▲39%
11月	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 : ▲28%
12月	完成自動車・オートバイ・自動車部品など : ▲23%
1月	鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材 : ▲34%
2月	完成自動車・オートバイ・自動車部品など : ▲23%

○資金繰り支援の活用状況



(回答: 106者)

○雇用調整助成金の活用状況



(回答: 104者)

新型コロナウイルスによるトラック業界への影響調査

令和3年1月

(一社) 兵庫県トラック協会

1. 調査の目的

新型コロナウイルスによる中小規模トラック事業者への影響を把握し、今後の協会事業に資するための基礎資料として活用する

2. 調査対象及び方法

全ト協が昨年10月に行った「新型コロナウイルス感染症等の影響と今後の事業継続等に関するアンケート調査」の回答を分析

3. 回答者数

35社（兵庫県下の保有車両数20両以下の事業者）

4. 結果

4.1 主な輸送品目（回答のあつたものの上位7品目）

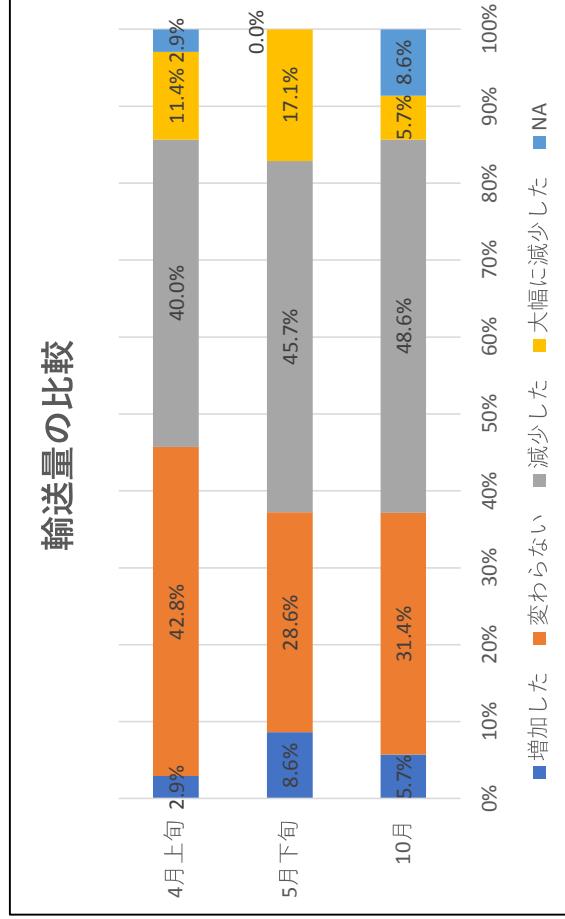
建築・建設用金属製品	加工食品	その他の化學製品
金属素材、鉱産品	印刷物	書籍・特積み貨物

4.2 新型コロナウイルス感染症の影響で特に増減した輸送品目

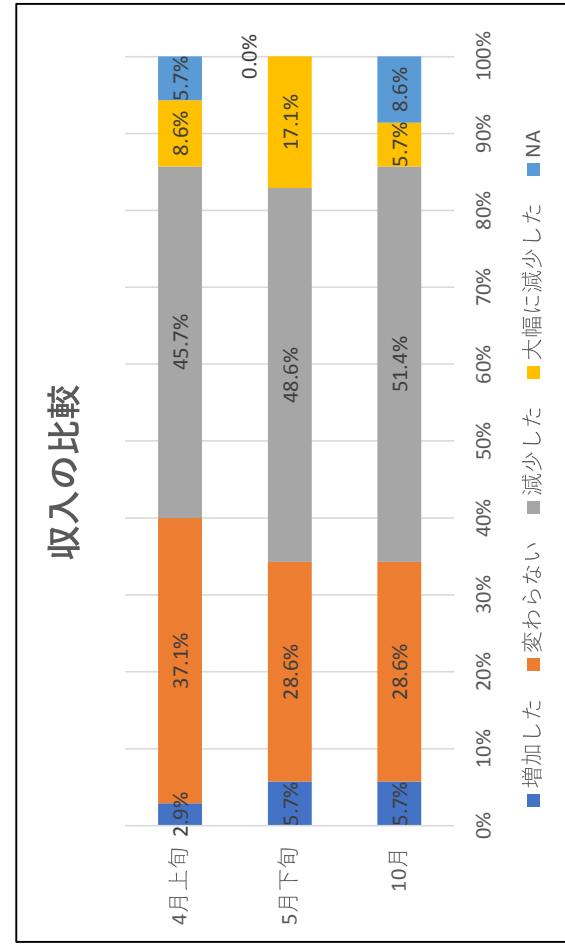
増加	加工食品
減少	金属素材、建築・建設用金属製品、書籍・印刷物

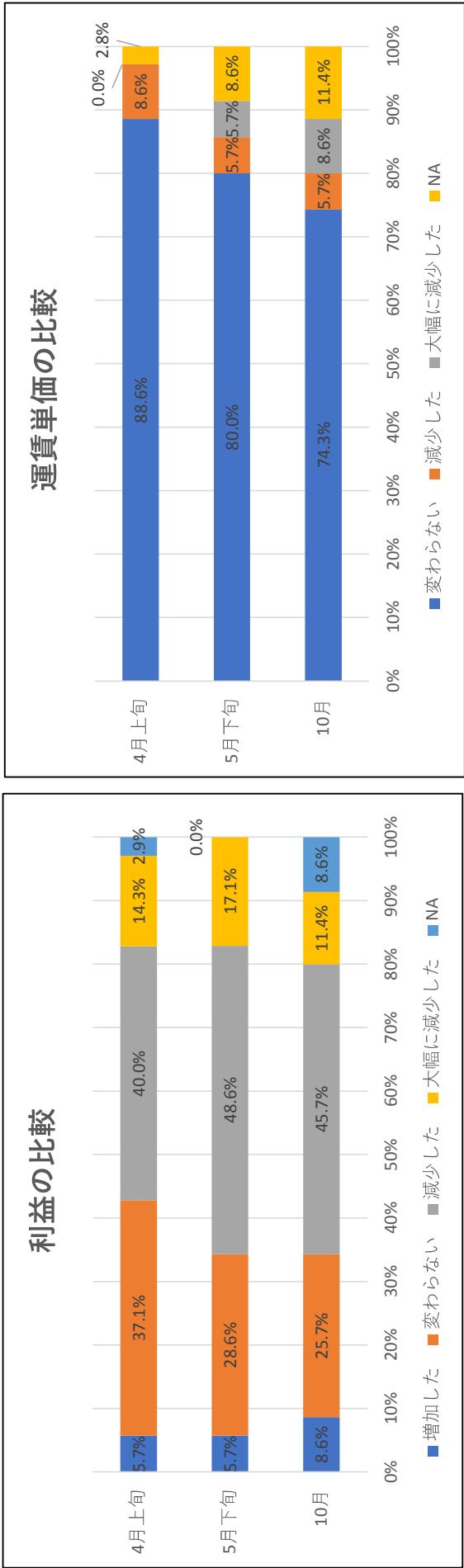
4.3 新型コロナウイルスの影響による「前年同期」に比べた物流活動の変化や影響

輸送量の比較

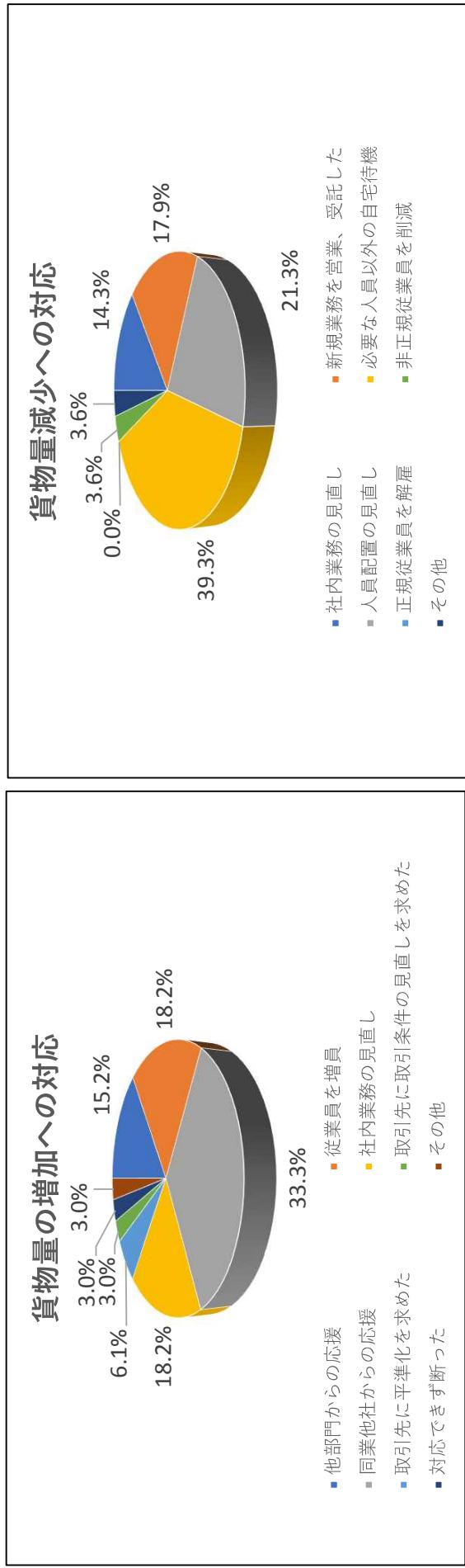


収入の比較

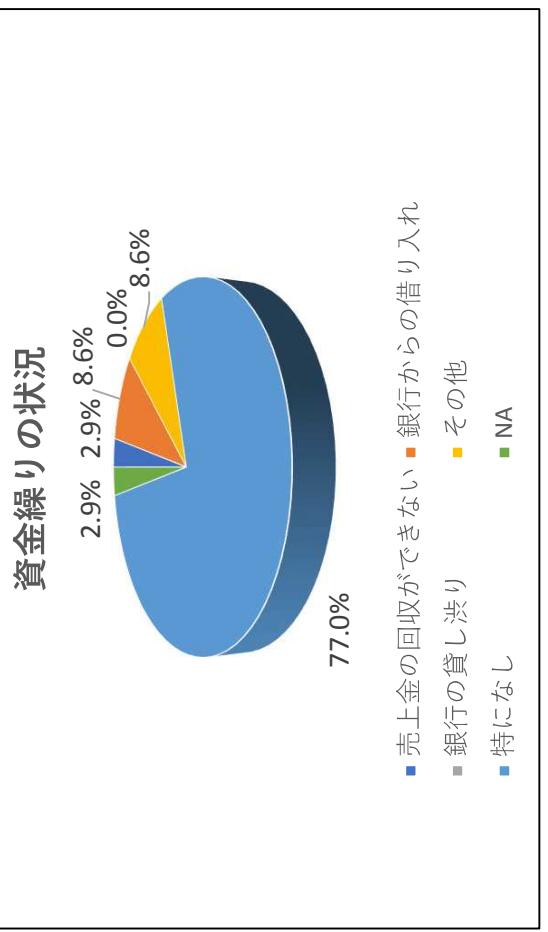




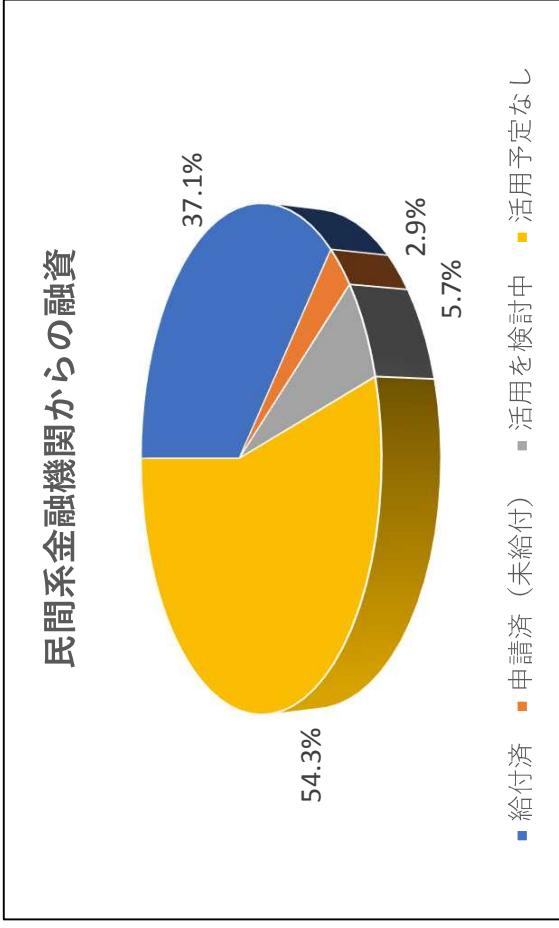
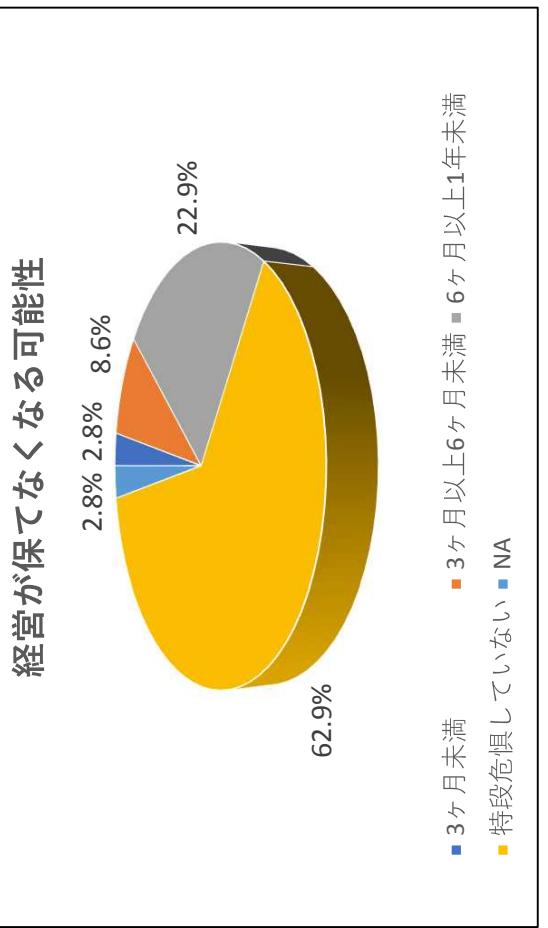
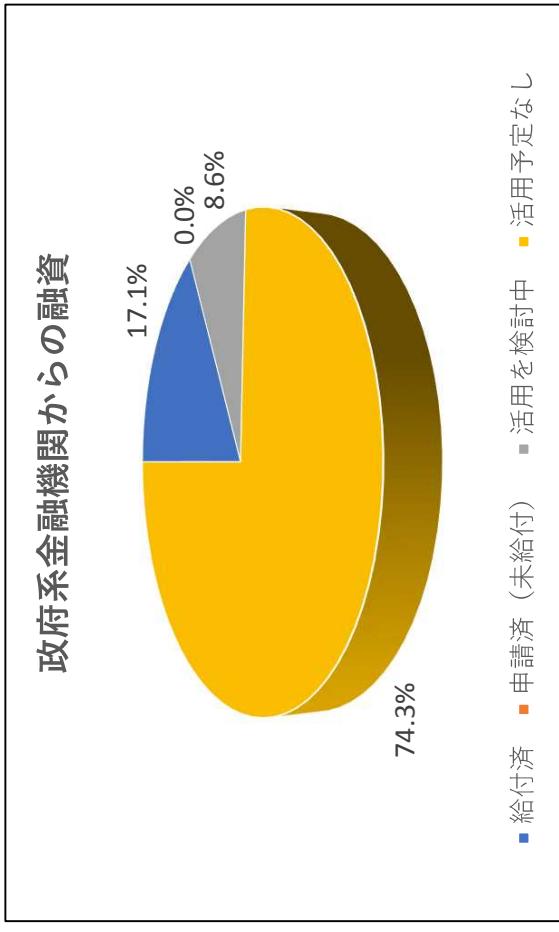
4.4 物流という社会機能の維持が求められる中で、輸送量の増加・減少に対する対応



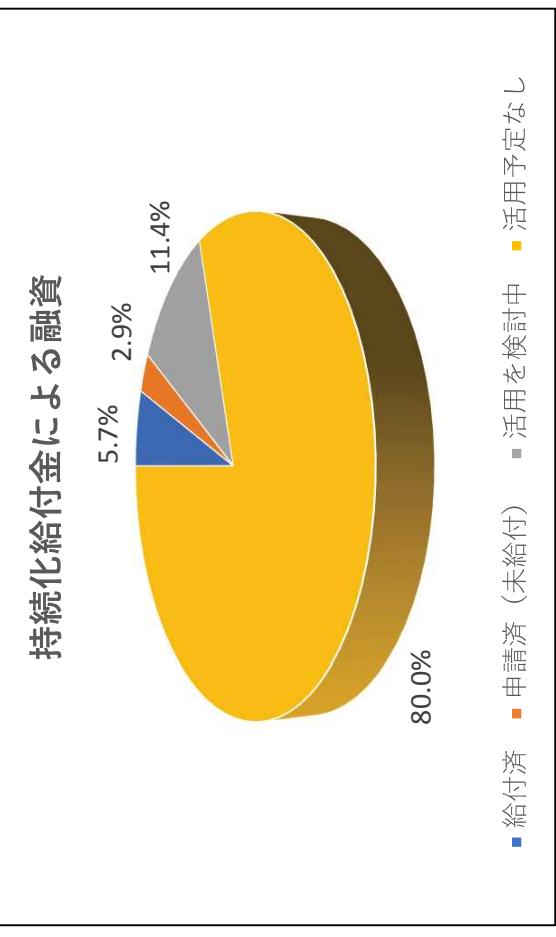
4.5 資金繰りの状況



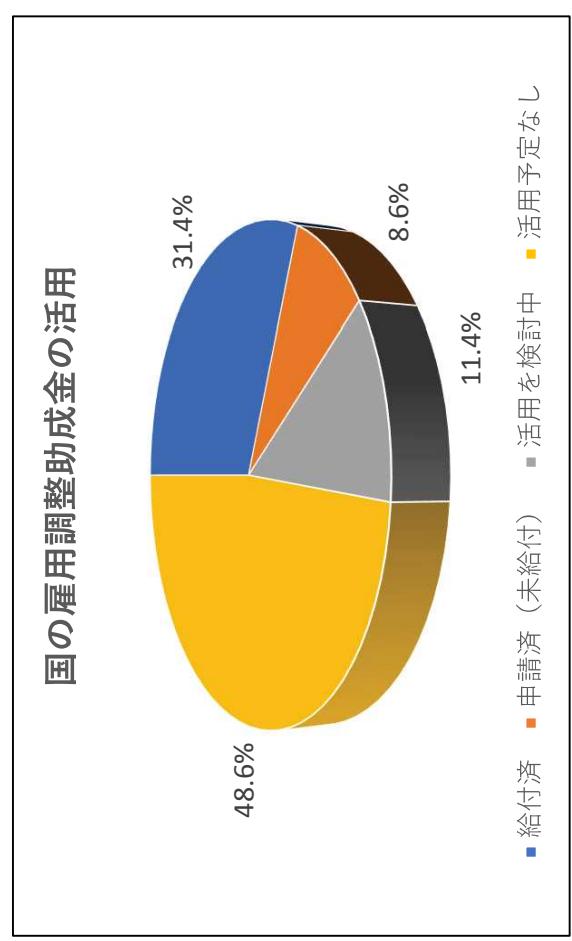
4.6 資金繰り支援の活用状況



4.7 持続化給付金・雇用調整助成金の活用状況



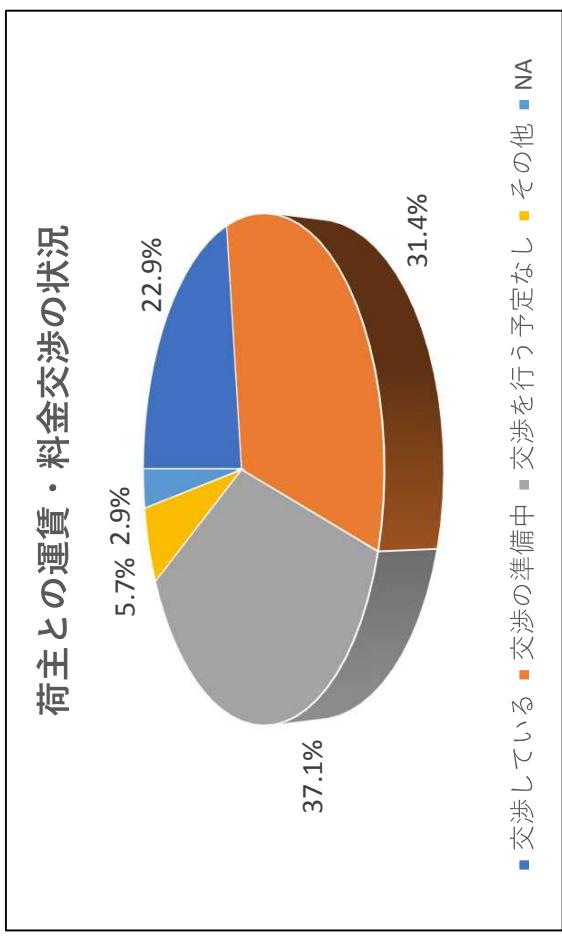
4.7 国の雇用調整助成金の活用



4.8 新型コロナウィルス感染症の今後の物流への影響について、2019年度との比較



4.9 最近の荷主との運賃・料金交渉の状況



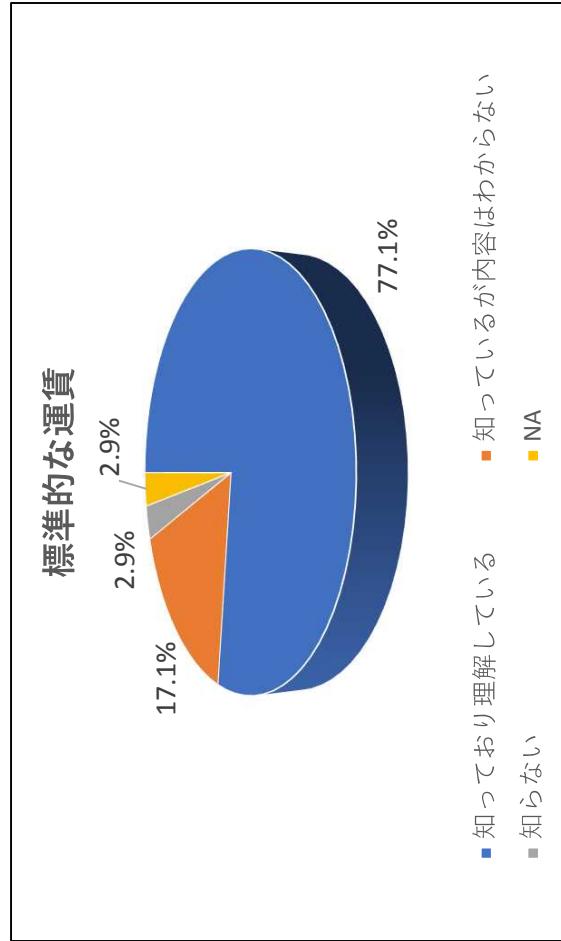
値上げに応じた荷主は全体の何%ですか？

(交渉している8社のうち7社より回答)

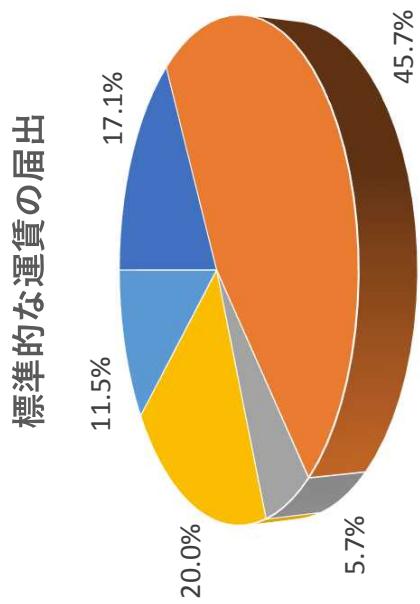
- ・ 20 % ・・・ 1社
- ・ 10 % ・・・ 1社
- ・ 7 % ・・・ 1社
- ・ 5 % ・・・ 1社
- ・ 0 % ・・・ 3社



4.10 標準的な運賃の認識状況及び届出

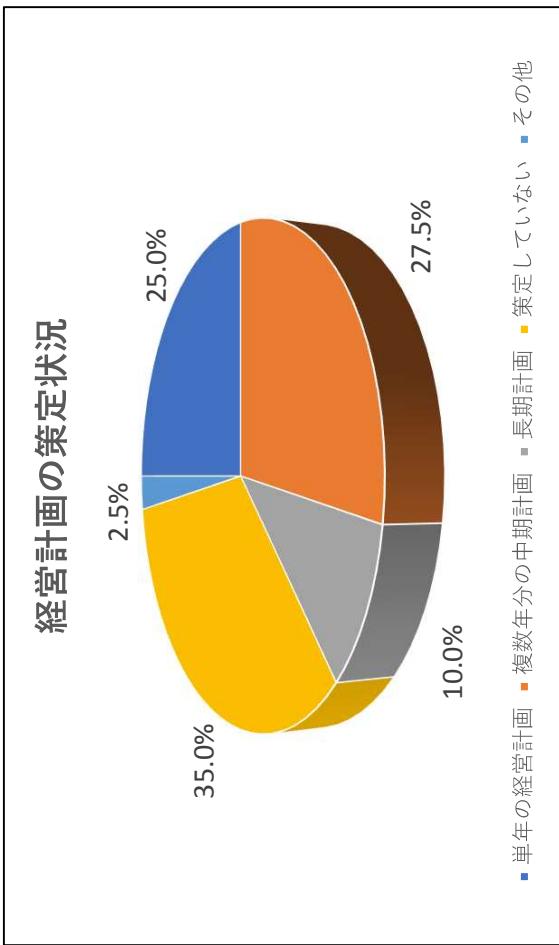


標準的な運賃の届出

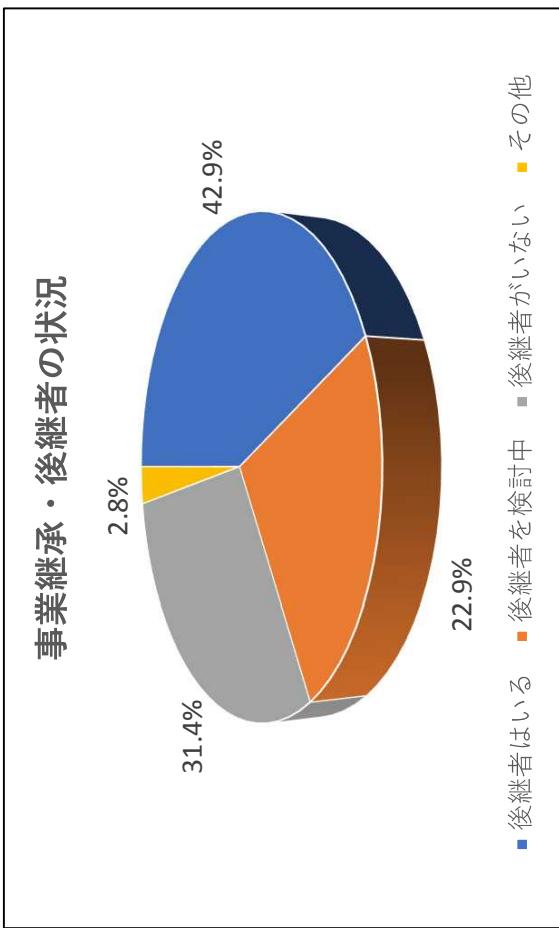


- 届出した
- 検討中、今後検討
- 届出しない
- わからぬ
- NA

4.11 自社の経営計画の策定状況



4.12 事業後継者の状況



4.13 「コロナ時・災害時のトラック運送業の経営」において、協会に望むこと

- ・高速道路料金の割引、ETC利用料金割引の拡充
- ・助成金、補助金の拡大、新設（今でも随分頑張っていただいているが）
- ・業界内の意見や適切な指導活動により注力していただきたい
- ・国からの観光事業や飲食業への支援のようものを
・高速道路SAの大型車駐車場の拡張並びにSA増設

4.14 今後の「コロナ時・災害時のトラック運送業の経営」において、荷主にに対してどのような対応が必要ですか？

- ・荷主企業における取引条件の見直し・・運賃のup、運賃の最低保障、1日保障運賃、手形取引の廃止
- ・サプライチェーン全体での商習慣の見直し・・納入時間指定の減少を希望する、待機時間の削減、車上渡しの徹底
- ・非接触型、省人化、自動化など物流システムの見直し・・IT点呼、出退勤は顔認証で、パレット輸送への切り替え
- ・運賃・料金水準の見直し・・運賃の値上げ交渉、適正な運賃・料金の収受